競技日	令和5年8月21日(月)	試合番号	B3	回戦	1回戦
種別	中学生	会場	アミノバリューホール		

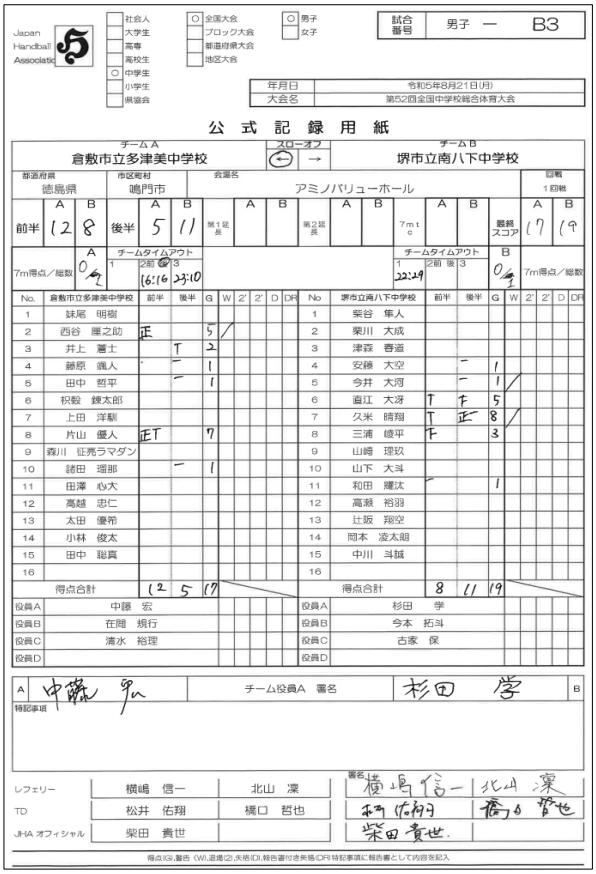
Aチーム	Bチーム
倉敷市立多津美中学校	堺市立南八下中学校

得点合計	小計		小計	得点合計
17	12	前半	8	19
	5	後半	11	
		第1延長前半		
		第1延長後半		
		第2延長前半		
		第2延長後半		
		7mTC		

戦評

前半は多津美のスローオフで試合開始。前半2分、多津美のカットインから2番が先制点をあげる。南八下は4番と5番を中心に攻撃を組み立てる。多津美は多彩なセットプレーから得点を重ねる。一進一退が続き、前半10分には、多津美　5－4　南八下となる。前半13分、南八下は8番のサイドシュートで同点。前半19分、多津美はゴールキーパーのナイスセーブから速攻で3連続得点し、10ー7でリードする。前半21分、多津美2番の7Mスローを南八下12番が阻み、そのまま勢いで速攻するも得点には繋がらず南八下はタイムアウトをとる。徐々に得点を積み上げ、多津美　12－8　南八下で前半を折り返す。
後半立ち上がりは、両ゴールキーパーの堅守により得点は動かず、後半5分に南八下5番のミドルシュート、4番の速攻が決まり多津美12ー10南八下となる。多津美はセットオフェンス、南八下は堅守速攻から得点を重ね、一進一退の攻防が続く。後半11分、南八下は7番の速攻が決まり、じりじりと得点をつめる。後半12分には14－14の同点に追いつくことに成功する。南八下は勢いを止めることなく、7番の速攻で後半14分逆転する。後半16分、南八下の4番のミドルシュートが決まり、南八下16ー14多津美となり多津美がタイムアウトをとる。タイムアウト後、多津美10番の得点で1点を返し、後半18分再び同点となる。後半23分、2点を追いかける展開となった多津美がタイムアウトをとる。タイムアウト後、果敢に攻撃するも、南八下19－17　多津美で逆転勝利となり試合終了。

記載者名	喜多　杏奈

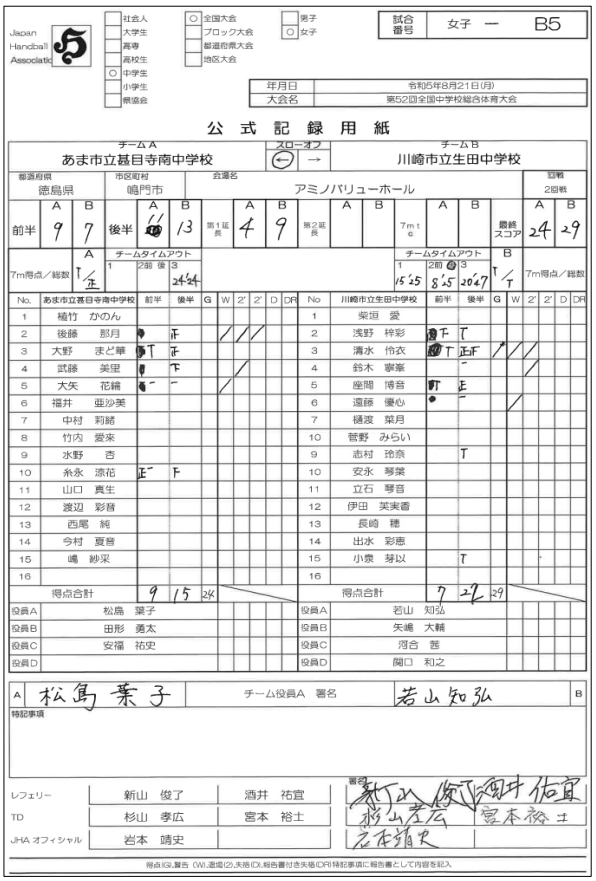


競技日	令和5年8月21日(月)	試合番号	B5	回戦	2回戦
種別	中学生	会場	アミノバリューホール		

Aチーム	Bチーム
あま市立甚目寺南中学校	川崎市立生田中学校

得点合計	小計		小計	得点合計
24	9	前半	7	29
	11	後半	13	
	2	第1延長前半	3	
	2	第1延長後半	6	
		第2延長前半		
		第2延長後半		
		7mTC		

戦評

甚目寺のスローオフで試合開始。生田5番のミドルシュートが決まり、先制した。前半6分、甚目寺の連続得点で逆転するも、生田5番のロングシュートなどで取り返した。前半10分、甚目寺10番が連続得点で6－3と点差を広げる。前半12分、生田5番のカットインで6－4となる。前半13分、甚目寺3番のブラインドシュートが決まる。前半15分甚目寺に退場者が出て生田は数的有利な状況になり、生田がタイムアウトをとる。再開後、生田はコートを大きく使ったプレーを見せるが、甚目寺1番GKに阻まれる。前半17分、生田2番のカットインにより8－6まで追い上げる。前半19分、甚目寺に再び退場者が出て、生田は甚目寺4番にマンツーマンDFをかける。前半22分、甚目寺の積極的なDFからの速攻で9－6と点差を広げる。残り8秒、生田2番がスピードのあるカットインでシュートを決めて甚目寺9－生田7で前半を終えた。
後半は、生田2番のカットインで先制した。甚目寺は取り返し、生田は退場者が出た。後半5分、生田3番が7mスローを決めて12－9まで追い上げる。後半7分、甚目寺7番のカットインや2番の速攻で点差を広げる。後半8分生田のタイムアウト、甚目寺14－生田9。後半9分、生田3番ミドルシュートが連続で決まり、甚目寺が一人退場。生田6番の速攻などにより1点差まで追い上げる。後半12分生田2番のミドルシュートで14－14の同点となるが甚目寺のPTにより再び1点差になる。後半15分、生田に退場者が出るが、生田3番がDFの上から押し込んで再び同点とした。後半18分、甚目寺のPTを生田1番GKが好セーブ。後半19分、生田が一人退場し、甚目寺の連続得点で17－15と差を広げた。後半20分、生田タイムアウト。両者速い展開でゴールを重ね、後半22分20－18となる。生田3番がフリースローからシュートを決め、1点差に。残り40秒、生田が再び点を取り20－20の同点となり、甚目寺タイムアウト。そのまま点は決まらず延長となる。
延長前半2分、生田9番の速攻で先制。前半3分生田3番のPTで2点差へと広げる。甚目寺もサイドシュートや速攻で取り返すが、生田5番がカットインで決めて、22－23で前半を折り返す。
延長後半開始直後、生田5番がシュートを決め、2点差へと広げる。甚目寺は高い位置でのDFを取る。後半3分、甚目寺はPTを決めきれず、生田3番がカットインで得点。甚目寺はオールコートマンツーへと切り替えたが生田の猛攻により点差を広げられ、甚目寺24－生田29という結果になった。

記載者名	吉原　彩夏